



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 熊谷組

コード番号 1861 URL <http://www.kumagaigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 大田 弘

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部主計部長

(氏名) 山本 祐一

TEL 03-3235-8606

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	110,358	△2.0	△353	—	△792	—	△85	—
23年3月期第2四半期	112,593	△5.4	965	△26.4	177	△77.3	341	△69.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 20百万円 (△85.0%) 23年3月期第2四半期 138百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△0.47	—
23年3月期第2四半期	1.91	0.91

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	175,019	45,393	25.2
23年3月期	179,922	45,375	24.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 44,035百万円 23年3月期 43,974百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	249,500	3.8	2,500	△38.0	2,300	△21.8	2,300	36.9	12.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	184,044,607 株	23年3月期	181,544,607 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	3,118,541 株	23年3月期	3,089,014 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	180,511,820 株	23年3月期2Q	178,564,091 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。
2. 当社は証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の個別業績 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	84,637	△ 6.7	△ 492	—	△ 971	—	△ 27	—
23年3月期第2四半期	90,760	△ 7.0	1,586	86.2	1,004	92.5	1,229	5.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△ 0.15	—
23年3月期第2四半期	6.84	3.27

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	138,629	24,940	18.0
23年3月期	141,302	24,775	17.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 24,940百万円 23年3月期 24,775百万円

2. 平成24年3月期の個別業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	完成工事高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	191,000	3.0	1,200	△ 41.7	1,500	27.2	8.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 追加情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9
4. 四半期財務諸表	10
(1) 四半期貸借対照表	10
(2) 四半期損益計算書	12
5. 四半期個別受注の概況	13
(1) 個別受注実績	13
(2) 個別受注予想	13
(3) 個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、東日本大震災後の急速な落ち込みから、生産活動はサプライチェーンの復旧により回復を続け、雇用情勢も緩やかながら持ち直しの動きがみられましたが、企業収益は減少し、輸出や個人消費も横ばいとなるなど、景気は引き続き厳しい状況で推移しました。

建設業界におきましては、公共投資は震災復旧関連予算の執行が進み増加となりましたが、民間設備投資及び住宅投資は震災の影響を受けて低調に推移し、価格競争も激化したため、総じて厳しい経営環境となりました。

当社グループはこのような状況のもと、お客様から必要とされ、継続的に工事を発注いただける企業であり続けるため、「誠実なものづくり」をより一層徹底するとともに、総力を挙げて業績の向上に取り組んでおります。

当社グループの当第2四半期の業績は、売上高（完成工事高）は、前年同四半期比2.0%減の1,103億円となりました。利益面につきましては、営業損益は、一部工事の完成工事総利益率の低下により営業損失3億円（前年同四半期は営業利益9億円）、経常損益は、為替差損2億円等を含め経常損失7億円（前年同四半期は経常利益1億円）となりました。また、四半期純損益は、法人税等における10億円の減額調整などを含め8千万円の四半期純損失（前年同四半期は四半期純利益3億円）を計上しました。

なお、建設事業における完成工事高は、第4四半期に比べ、第3四半期までの各四半期は相対的に少なくなるといった季節的変動があります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は、現金預金の減少などにより、前期末に比べ49億円（2.7%）減少し、1,750億円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等及び借入金の減少等により、前期末に比べ49億円（3.7%）減少し、1,296億円となりました。なお、これら資産・負債の増減は、建設事業において工事の完成引渡しを年度末に集中する傾向にあることを要因としております。

純資産は、株主資本は微減となりましたが、その他の包括利益累計額の増加などにより453億円となりました。なお、自己資本比率は、前期末の24.4%から0.8ポイント向上し、25.2%となっております。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、サプライチェーンの立て直しや各種の政策効果などを背景に、景気を持ち直し傾向が続くことが予想されます。しかしながら、電力供給の制約や原子力災害の影響及び海外景気の下振れ等のリスクが存在しており、先行きについては予断を許さない状況にあります。

建設業界におきましては、公共投資は第3次補正予算の編成及び執行による増加が見込まれ、民間設備投資及び住宅投資も被災した設備・住宅の修復や再建、耐震工事などで増加していくものと期待されます。

このような状況のもと当社グループは、さらなる経営の効率化に努め、収益力の向上と市場競争力の強化を図ってまいります。一方、今般の震災に対しては、建設業を営む企業の使命として、被災地の復旧のために迅速な対応を図るとともに、今後のわが国の復興に全力を挙げて取り組む所存であります。

平成23年5月13日に公表した通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期までに顕在化した一部工事における採算低下の影響を勘案し表記のとおり変更いたします。

なお、個別業績予想についても同様に変更いたします。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
記載すべき事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	39,981	31,507
受取手形・完成工事未収入金等	82,831	82,206
未成工事支出金	5,146	6,709
繰延税金資産	1,851	1,545
その他	12,156	13,803
貸倒引当金	△2,092	△2,202
流動資産合計	139,875	133,570
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,608	2,503
土地	10,251	10,250
その他（純額）	1,063	960
有形固定資産合計	13,923	13,714
無形固定資産	314	270
投資その他の資産		
投資有価証券	11,518	12,177
繰延税金資産	9,245	10,511
その他	11,461	10,917
貸倒引当金	△6,415	△6,142
投資その他の資産合計	25,809	27,463
固定資産合計	40,046	41,448
資産合計	179,922	175,019

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	64,067	60,811
短期借入金	20,351	16,363
未成工事受入金	5,225	6,790
完成工事補償引当金	342	293
工事損失引当金	742	729
賞与引当金	674	782
その他	16,123	14,543
流動負債合計	107,527	100,314
固定負債		
長期借入金	8,094	10,230
退職給付引当金	18,851	18,987
その他	73	94
固定負債合計	27,019	29,311
負債合計	134,547	129,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,341	13,341
資本剰余金	7,880	7,880
利益剰余金	23,217	23,132
自己株式	△525	△527
株主資本合計	43,914	43,826
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	344	496
為替換算調整勘定	△284	△287
その他の包括利益累計額合計	60	209
少数株主持分	1,400	1,357
純資産合計	45,375	45,393
負債純資産合計	179,922	175,019



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
完成工事高	112,593	110,358
完成工事原価	105,701	105,002
完成工事総利益	6,892	5,356
販売費及び一般管理費	5,926	5,709
営業利益又は営業損失(△)	965	△353
営業外収益		
受取利息	45	29
受取配当金	38	35
貸倒引当金戻入額	—	98
その他	49	86
営業外収益合計	132	250
営業外費用		
支払利息	416	366
為替差損	199	232
その他	304	91
営業外費用合計	920	689
経常利益又は経常損失(△)	177	△792
特別利益		
前期損益修正益	431	—
会員権売却益	71	102
その他	20	5
特別利益合計	523	107
特別損失		
前期損益修正損	257	—
特別退職金	—	40
災害による損失	—	53
その他	63	46
特別損失合計	320	140
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	379	△825
法人税、住民税及び事業税	117	392
法人税等調整額	△13	△1,091
法人税等合計	103	△699
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	275	△125
少数株主損失(△)	△65	△40
四半期純利益又は四半期純損失(△)	341	△85

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	275	△125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66	165
為替換算調整勘定	△49	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	△15
その他の包括利益合計	△137	146
四半期包括利益	138	20
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209	63
少数株主に係る四半期包括利益	△71	△42

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	379	△825
減価償却費	535	475
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△812	△161
退職給付引当金の増減額(△は減少)	640	136
受取利息及び受取配当金	△83	△64
支払利息	416	366
為替差損益(△は益)	209	205
持分法による投資損益(△は益)	162	△8
売上債権の増減額(△は増加)	17,905	615
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△1,406	△1,563
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,095	△3,248
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,140	1,565
その他	△1,730	△2,783
小計	6,261	△5,291
利息及び配当金の受取額	99	78
利息の支払額	△395	△335
法人税等の支払額	△265	△426
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,700	△5,974
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△402	△125
有形固定資産の売却による収入	7	0
投資有価証券の取得による支出	△8	△405
投資有価証券の売却による収入	6	—
貸付けによる支出	△152	△105
貸付金の回収による収入	159	161
その他	463	46
投資活動によるキャッシュ・フロー	72	△428
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	306	△4,441
長期借入れによる収入	2,111	3,909
長期借入金の返済による支出	△2,044	△1,320
その他	△11	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	361	△1,869
現金及び現金同等物に係る換算差額	△272	△209
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,861	△8,482
現金及び現金同等物の期首残高	31,869	39,964
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,731	31,481

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

(持分法適用関連会社の範囲からの除外)

当社の持分法適用関連会社であったジオスター株式会社は、東京エコン建鉄株式会社との合併にあたり、平成23年10月1日に新株式を発行したため、当社の同社に対する議決権割合は15%未満に低下しました。これに伴い当社は、同社の経営に重要な影響を与えることができる状況にないと判断し、同社を持分法適用関連会社から除外することといたしました。

当第2四半期連結会計期間末において、同社の持分法適用により連結貸借対照表の各科目に計上されている金額は、投資有価証券2,695百万円、利益剰余金2,373百万円、その他有価証券評価差額金42百万円であります。

なお、当第2四半期会計期間末の個別財務諸表における同社株式の貸借対照表計上額は279百万円、時価は488百万円であります。また、同社株式の保有目的による区分は関連会社株式からその他有価証券に、評価基準及び評価方法は移動平均法による原価法から決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)に変更いたします。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	29,003	18,761
受取手形・完成工事未収入金等	64,819	68,920
未成工事支出金	3,923	5,483
繰延税金資産	1,608	1,292
その他	12,360	13,421
貸倒引当金	△ 2,019	△ 2,141
流動資産合計	109,697	105,738
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,443	1,379
土地	7,578	7,578
その他（純額）	197	193
有形固定資産計	9,219	9,150
無形固定資産	170	171
投資その他の資産		
投資有価証券	6,933	7,281
繰延税金資産	6,567	7,839
その他	14,063	13,762
貸倒引当金	△ 5,348	△ 5,314
投資その他の資産計	22,215	23,568
固定資産合計	31,605	32,891
資産合計	141,302	138,629

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	50,753	50,490
短期借入金	20,095	16,106
リース債務	10	19
未成工事受入金	4,933	5,819
完成工事補償引当金	302	256
工事損失引当金	682	698
賞与引当金	324	310
その他	14,967	13,191
流動負債合計	92,068	86,892
固定負債		
長期借入金	7,887	10,053
リース債務	20	39
退職給付引当金	16,531	16,684
その他	18	18
固定負債合計	24,458	26,796
負債合計	116,527	113,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,341	13,341
資本剰余金	7,880	7,880
利益剰余金	3,676	3,649
自己株式	△ 408	△ 409
株主資本合計	24,490	24,461
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	284	478
評価・換算差額等合計	284	478
純資産合計	24,775	24,940
負債純資産合計	141,302	138,629

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
完成工事高	90,760	84,637
完成工事原価	84,828	80,872
完成工事総利益	5,931	3,765
販売費及び一般管理費	4,344	4,258
営業利益又は営業損失(△)	1,586	△ 492
営業外収益		
受取利息	49	35
受取配当金	50	50
その他	51	127
営業外収益合計	151	212
営業外費用		
支払利息	412	360
為替差損	198	232
その他	122	97
営業外費用合計	734	691
経常利益又は経常損失(△)	1,004	△ 971
特別利益		
前期損益修正益	381	—
会員権売却益	71	102
その他	1	0
特別利益合計	454	102
特別損失		
前期損益修正損	257	—
特別退職金	—	40
災害による損失	—	37
その他	58	43
特別損失合計	316	121
税引前四半期純利益又は 税引前四半期純損失(△)	1,142	△ 990
法人税、住民税及び事業税	58	125
法人税等調整額	△ 145	△ 1,089
法人税等合計	△ 87	△ 963
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,229	△ 27

5. 四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
24年3月期第2四半期累計期間	83,608	4.5
23年3月期第2四半期累計期間	80,004	△ 4.9

(注) %表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

			前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		比 較 増 減	
			金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)
建 設 業	土 木	国内官公庁	5,409	6.8	12,172	14.6	6,763	125.0
		国内民間	12,583	15.7	12,665	15.1	82	0.7
		海外	236	0.3	975	1.2	739	313.1
		計	18,228	22.8	25,814	30.9	7,585	41.6
	建 築	国内官公庁	2,230	2.8	1,942	2.3	△ 287	△ 12.9
		国内民間	59,527	74.4	55,844	66.8	△ 3,682	△ 6.2
		海外	18	0.0	7	0.0	△ 11	△ 61.7
		計	61,776	77.2	57,794	69.1	△ 3,981	△ 6.4
合 計	国内官公庁	7,639	9.6	14,115	16.9	6,476	84.8	
	国内民間	72,110	90.1	68,510	81.9	△ 3,600	△ 5.0	
	海外	254	0.3	982	1.2	728	286.1	
	計	80,004	100	83,608	100	3,603	4.5	

(2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
24年3月期予想	196,000	10.9
23年3月期実績	176,708	△ 2.2

(注) %表示は、対前年同期比増減率を示しております。

(3) 個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等

当第2四半期累計期間の個別受注実績は、建築は、震災復旧などに伴う受注はあったものの、事務所や住宅など国内民間工事で低調となり、前年同四半期を下回る結果となりましたが、土木は、道路などの国内官庁工事を中心に大幅に増加となり、土木・建築合計では、前年同四半期に比べ、36億円（4.5%）増加し、836億円となりました。

なお、通期の個別受注予想につきましては、第2四半期実績を踏まえ、平成23年5月13日の決算発表時の受注予想から10億円増額しております。